

情報化社会の進展に伴って、テレビやラジオはもとより、インターネットや携帯電話もかなり普及してきました。行政の広報公聴が扱う媒体も多岐に渡るようになっていきます。しかし、テレビやラジオは、いくら良い番組でも視聴率は100%にはなりませんし、パソコンや携帯電話も全員は持っていません。各戸に届いて子供から高齢者までが手にとれる広報紙は、未だに欠くことのできない媒体と認識しています。

この広報紙は、総社市民全員の広報紙です。皆さんに手にとってもらえないと発行する意味が少なくなり、これも、読みやすく見やすい広報紙となるように工夫していきます。

広報紙の紙面に参加をお願いします

広報そうじゃは、活発に活動している皆さんを追いかけていきます。また、紙面にたくさんの方の皆さんに登場していただきたいと思っています。とはいっても、皆さんの協力がなければ作れないのも広報紙です。取材でお邪魔したときは早く取材を受けていただけると助かります。また、皆さんからいろいろな情報もお待ちしています。

「まちの話」では、市内であった出来事を写真で紹介しています。「今度やるうちの地区の行事は、珍しい楽しいよ」など、写真の見栄えがする情報をいただければうれしいですし、皆さんのいきいきとした表情を撮るよう心掛けます。また、「輝いている人インタビュー」では、あの人は、〇〇でよくがんばっている。この前も表彰されたぞうだ」などと教えていただければとても助かります。もちろん輝いている人なら自薦でも構いません。どんどん広報紙の中に登場していただきたいと思っています。

読みやすく、見やすくを心がけます

積極的に読みやすい文章にしていきます。難しい言葉や専門用語、一般的でないカタカナ言葉は避けていきます。どうしても、使わなくてはならないときは、説明を入れるように努めます。また、読みにくい漢字を使うときは、ふりがなを付けます。

記事は整理して掲載していきます

市役所からの行政情報は、「市政トピックス」と「お知らせのページ」に掲載します。「お知らせのページ」には、「くらし」「催し物」「募集」「相談」「伝言板」「休日の当番医」「水道修繕担当」「図書館から」などに分けて、なるべくわかりやすいようにしています。これらの行政情報の中でも、その月で特にお知らせしたい内容は、「市政トピックス」に掲載します。今月から始まった「地産地食」などの連載ものは、年度ごとに随時企画していこうと思います。総社独自の視点で皆さんに役立つ楽しい情報を提供していければと考えています。

広報紙で、まちづくりのキャッチボールをしていきましょう

新しい市となった今、市民の皆さんからの声はとても大切です。広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、総社市への思い、あなたの身近な出来事、絵やガキ（隣の頁）を設けました。皆さんからいただいた投書は、行政広報の公共性や品位を損う内容でない限り

広 大な田畑を潤す大正池

(山田地区)は、フナやハエの釣り場として地域の内外の人に親しまれてきました。この池は、文字どおり大正時代に作られました。老朽化した堤防補強などのために平成11年10月6日着工。平成15年3月27日に全面改修工事を終え、満々と青い水をたたえた見事な大正池がよみがえりました。長年の念願だった県道倉敷美袋線の全面開通とともに、山田のすばらしいスポットとなりました。



池で、皆が憩う姿を想像すると胸がはずみます。ご奉仕くださった皆様方本当にありがとうございました。幼稚園や子ども会など若い世代も含めて、ふる里の大正池をみんなで守り、育てていけたらと思います。(市政モニター・渡辺美智子さん)

取材で大正池の竣工式には、お邪魔しました。きれいになりましたね。地域の皆さんの力でもっと美しくなるのが楽しみです。大正池で憩う人々の賑やかな声が、もうすぐ聞けますね。

吉 備キビ元気教室。月2回

なら何とか参加できそうと一大決心をして申し込みをしました。

運動嫌いで甘いもの大好きの私。このごろの私はどういうと、目覚めるとまず血圧と体重の測定。そして万歩計をつけてせつせと歩きます。時には、水中ウォーキングをすることもあります。風呂上がりのストレッチは、気持ちや和みます。

私の場合、まだまだ食事面での問題が多く、主治医の先生から言われた10kg減量には程遠いけど、久しぶりにお会いした知人から「少しスマートになったんじゃないやない？」と言われるとお世辞と思いがちでも内心うれしくなります。何より驚いたのは、12月に実施した血液検査の結果が当初の6月の数値より少しずつ良くなってきていることです。

「吉備キビ元気教室」の指導員の方からいただいたアドバイス。「焦らず、長続きする自分なりの取り組み方を身に付けてください。」を大切に、これからも過ごしていきたいと思っています(S・Yさん)

着実に成果が出ているようですね。マイペースでこれからも頑張ってください。応援していますよ。

お返りお待ちしております

●広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、総社市への思い、あなたの身近な出来事、絵やガキ（隣の頁）を設けました。皆さんからいただいた投書は、行政広報の公共性や品位を損う内容でない限り

POST CARD

719-1192

お手数ですが50円切手をお貼りください

総社市役所企画課
秘書広報係 行
(広報そうじゃ編集室)

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢 / 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

*記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ _____

TEL () - _____

FAX () - _____

*サンロード吉備路ペアー入場券の当選者は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

今月の表紙



3月22日午前8時、総社市役所本庁の開庁式を開始。7人の消防職員が、深みのある鮮やかな緑色の新しい市旗を披露しました。開庁式の後、午前9時から職員の辞令交付式、続いて教育委員会などの各種委員会を開催。また、市長・助役の事務引継などが行われ、新市誕生の日、慌ただしいものとなりました。

◎仲の良いご夫婦をお待ちしています
3月22日、総社・山手・清音は合併しました。合併は、まち同士が結婚するようなもの。この記念すべき年を皆さんと一緒に祝いたいと思います。3月22日以降に結婚したご夫婦。または、金婚式や銀婚式を迎えたご夫婦に広報そうじゃに登場していただくと考えています。自薦・他薦は問いません。編集室(企画課)までご一報ください。

総社市の公式ホームページはこちら
<http://www.city.soja.okayama.jp/>



り、「読者のページ(ボイス)」「隣の頁」などで紹介していきたくと思っています。読者同士が憩い、元氣付けられ、このまちでいいなと思えるコーナーに育ってほしいと願っています。

総社市の公式ホームページからでも見ることが出来ます

3月22日から、市の公式ホームページを開設しました。ホームページには、広報そうじゃのページもあります。広報紙の発行日(毎月10日)に定期的に掲載していきますのでご覧ください。もし広報紙を紛失しても、発行済みの広報紙ならば確認することができますので便利です。

また、市民の方に限らず市外の方にも簡単に総社市の今を確認していただけたらと思います。皆さんから、ご親戚や総社市出身の方などへ知らせていただければ幸いです。

これからも、皆さんから親しまれる広報紙づくりを目指します。応援よろしく願っています。